

豊かな自然と  
深い歴史が、  
出会うまち。



舞鶴市勢要覧  
City of Maizuru



豊かな  
自然があるまち、**舞鶴**。

日本海に面し

海とともに発展してきた舞鶴市

海軍ゆかりの、東

田辺藩の城下町・商港の、西

愛にあふれた引き揚げの地、大浦

若狭湾へ注ぐ由良川が流れる、加佐

4つの地区が織りなす

深い歴史と豊かな自然によって培われた

人々の絆が息づく美しいまち

CONTENTS

UIターン移住者対談

選択の先の舞鶴市

安心して暮らせるまち・舞鶴

暮らす

愉しむ

育む

健やかに

交通

舞鶴市のプロフィール

自然

名産品・食

歴史

文化

特色ピックアップ

日本遺産

引き揚げのまち

国際港湾・交流都市

数字で見る舞鶴市

4 8 10 12 16 18 20 22 24 26 28 30 32 34



深い  
歴史があるまち、**舞鶴**。

UI ターン  
移住者対談

# 選択の先の舞鶴市

まいづる、  
港街ぐらし。

人生の岐路。

これから先の暮らしについて  
自分自身と向き合う。  
やりたいことは何なのか…、  
出来ることは何だろう…、

小さな頃の夢を思い出してみる。

自分の幸せを考える、  
家族の幸せを考える、  
10年、20年先を考えてみる。

足りないものは探して  
そして、余分なものは手放そう。  
軽やかにシンプルに。

そうして、

自然豊かな港街

まいづるでの暮らしを選んだ人たち。

豊かな自然に触れ、

地域の人と繋がり融合し、

それぞれの居場所を見つけ、

自分らしい生き方をしている人たち。

彼らをほんのちよっぴり知ること、  
今日は少し自分に寄り添ってみよう。



五味 麗子さん

- 大阪府 → 舞鶴市:Uターン
- イタリアンレストラン経営
- 前職:ジュエリー販売

ご主人の大病をきっかけに、ご主人の「飲食店をしたい!」という夢を応援したいと一念発起。お子さんが小さなこともありバックアップしてもらえる麗子さんの実家のある舞鶴で開業することを決断。イタリアン『pizzeria SLOW』及び舞鶴赤れんがパーク『5号棟 cafe』を営む。2児の母。



岡山 茉莉さん  
(岡山拓也さんの奥様)

- 埼玉県 → 舞鶴市:Iターン
- 農業・漫画家
- 前職:アパレル

ご主人の暇サラを機に、義祖父母の住む舞鶴へ。義祖父母の農業を手伝いながら、インスタグラムでフォロワー数13万人超の漫画家『まりげ (marige333)』さんとしての仕事もこなす。舞鶴への移住は不安もあったが、漁師とデザイナー、農業と漫画家という夫婦の化学反応が楽しみでもあったという。3児の母でもある。



岡山 拓也さん  
(岡山茉莉さんのご主人)

- 埼玉県 → 舞鶴市:Uターン
- 漁業
- 前職:木製品デザイナー

東京でデザイン関連の仕事をしていましたが、子どもの誕生をきっかけに価値観の変化が…。「いつかは舞鶴に戻るのかな」と漠然と思っていたこともあり、「子どもは田舎で育てたい」という思いが強まった。その思いを妻に打ち明け理解を得てUターンを決断。佐波賀で祖父の漁業(牡蠣養殖)を手伝いながら学び、前職のスキルを活かし生産から販売を一貫しておこなう。



長尾 優さん

- 大阪府 → 舞鶴市:Iターン
- ゲストハウス宰嘉庵(さいかあん)の運営責任者
- 前職:会社員

舞鶴に移住したきっかけは、ご主人の転職。生まれも育ちも大阪、ご主人も奈良出身で舞鶴には縁もゆかりもないという。まちを楽しむ任意団体「KOKIN」との出会いから、ゲストハウス宰嘉庵(さいかあん)の運営を任せられることに。舞鶴に移住して専らのお気に入りには、新鮮な魚のお刺身だという2児の母。



大滝 雄介さん

- 東京都 → 舞鶴市:Uターン
- 自営業 工務店 代表取締役(3代目)
- 前職:システムエンジニア

大学を卒業後、大手企業に就職。お父様が体調を崩したのをきっかけに、先の人生を考えたという。東京での仕事・生活は充実していたが、将来の自分が何となく想像がついた。自分で作っていく人生にチャレンジしてみたいと思うようになり、舞鶴に帰り家業の工務店を継ぐことに。本業の傍ら、まちを楽しむ一般社団法人「KOKIN」の代表を務め、宰嘉庵(さいかあん)の改修・運営などを通し街づくりも手がける。

# 移住者だからこそ見えてくるステキな、まいづる



## Uターン×Iターン 移住者対談

**岡山：**舞鶴出身ですけど、まだまだ舞鶴のと知らないなと感じます。これからはもっと楽しみたい。  
**大滝：**私も帰ってくるまで知らなかった。地名も分からず、友だちもおらず、2年くらいはモヤモヤしてました。  
**岡山：**それが、どうやって愉しめるように？  
**大滝：**圧倒的に加佐地区の人のおかげ。大庄屋の施工を通して、先輩移住者の方に飲

**舞鶴での暮らしは愉しめますか？**  
**古くてちょっとオシャレな暮らし**  
**楽しむを实践する人たちの**

ンチをして次に東舞鶴の街並みを紹介しますね。「東は道が甚盤の目で、通りには軍艦の名前がついてて…」という感じです。舞鶴は、西と東で違う顔があって面白いです。  
**岡山：**僕は、漁船で舞鶴湾クルージングですかね。クレインブリッジの下をくぐったり、4月は桜、その後は新緑の博打岬を海から眺める。普段海や山が身近にない友人も多いので、普段の自分たちの暮らしをみせることが喜んでもらえます。  
**五味：**体験型の観光とかいいかもしれないですね。  
**茉莉：**そういうのホントにやりたいんですよ。野菜収穫のアクティビティ！空いている畑をお借りして朝、子ども達と一緒に収穫した野菜を調理して食べるなど体験型で出来るんじゃないかなと思います。  
**大滝：**そうすると村が潤う。自分たちだけがハッピーになってもよくないし、温かく受け入れてくれた村の人たちにいつか恩返ししたいですね。

**移住者だからこそ見えてくるステキな、まいづる**  
舞鶴に帰ってきて良かったと思うことは？

**五味：**子育てしやすい！！  
うちは、小学校2年生と4年生の子どもがいるんですが、地域で子どもを守るとか育てる意識が高くて、保護者も学校行事に積極的がいい！  
地域にしていると安心だし、子どももすごく開放的になって、自分から進んで挨拶出来るようになったりして。  
それに、予防接種とかのお知らせがちゃんと届いて親切ですねえ。病気になるっても医療費が1医療機関で月200円しかかからないし！  
**岡山：**手厚いですね！  
**長尾：**施設も充実していて、「あそびあむ」や「よちよち広場」。「さるなあと」とか行くところがいっぱいありますよ！  
**茉莉：**わたしはよく子どもとエルマールのプラネタリウムを見に行きます。それで帰りにふるるファームによって動物にエサをあげたり。  
都心だとショッピングモールの一角で一時間千円くらいの料金を遊ばせることもありますが、それに比べて舞鶴ではお金をかけなくても家族で楽しめる場所が多いですよ。  
**五味：**そうそう、お金がかからない！  
**長尾：**そう！めちゃ良いと思う。  
**岡山：**ぼくは、変に観光地化してなくていいと思う。友達遊びにきて、どこに連れて行っても喜んでくれる。舞鶴は、良いところがいっぱいあってポテンシャル高いですね！

み会に誘ってもらって行くと、囲炉裏を囲んでギターを弾きながら地域の人と地域の食材で食事したりお酒を飲んだり…。すると、その中の同世代の女性移住者の「ずっと舞鶴に住んでいたい！」という言葉がカルチャーショックでした。そんなことを言う人がそれまで周りにいなかったの。  
そこから考えが一変。楽しみ方次第かな！と。加佐は様々な地域の人が住んでいるので、交流により刺激し合い化学反応が起きやすい。「万願寺まつり」とか見ても非常に視点が面白い。愉しむを实践してる人たちだから、いかに愉しむか！です。  
**茉莉さんはどうですか？**  
**茉莉：**舞鶴の街中から大浦地区に引っ越したときに、便利さは無いけれどその一方でこの場所には都会には無いものがある！と感じました。それから一気に愉しくなりました。どうせなら思い切り田舎の方がいい！  
**大滝：**なんなのかな？田舎の魅力ですかね？  
**茉莉：**そうですね！例えば空気がおいしい。人があたたかい。色々とおす分けをしていただくこともあります。近所には「なにか困ったことがあったらいつでも頼るんやで。」と言ってくれる方もいます。人があたたかい！知らない人が色々物をくれたりする。未だに名前も知らないけど、半年くらい一番の話し相手のおばあちゃんもいますよ。  
**大滝：**人に集約される部分がありますよね。  
**茉莉：**人が良くないと暮らしていけない。  
**大滝：**そういう人とつながれるかどうか、ですよ。  
**五味：**主人も舞鶴はみんなやさしいなあとよく言ってます。食べ残しもしないし、食のマナーがいいと。  
**岡山：**残さず食べてくれるとうれしいですよ。  
**長尾：**舞鶴の人はホントにやさしい。スーパードなんかも子どもに声をかけてくれたり

完成されてないから、自分たちで創っていいんじゃないか？  
**大滝：**それは、僕もめちゃくちゃ思っていて、自分がやるちよつとしたことに、スゴク反響があつて楽しい。  
**五味：**そうそう、新しいことがやりやすいですよ。  
**大滝：**何かをするという事は、お金も手間もかかるけど、それをやるだけの価値があるし、糧になりますね。

### いつもの街を ゆったりと愉しむ

友達遊びに来たら  
何処を案内します？

**茉莉：**わたしは穏やかな海に自衛艦が停泊している風景を見ると「スケールが大きくて舞鶴らしいなあ！」と感じます。  
なので海沿いの道路をドライブしたいですね。  
**五味：**私も、スカイタワーと赤れんがに行つて、そこから足を伸ばして大浦半島をドライブしたりしますね。舞鶴に来て、のんびりゆったりして欲しいから色んなところに行くというより自宅で美味しいものを食べてゆったりして欲しい。  
**長尾：**私は、ゲストハウスの近くにある「吉原」を案内したいです。昭和初期のレトロな街並みが残っていますよ。夜は、私のオススメの鮮魚店でお魚買って、美味しいお魚とお酒でホームパーティー！美味しい懐かしい舞鶴を知って欲しい。  
**大滝：**僕は、パターンが決まっています。西舞鶴の街並を見たら、赤れんがで観光とラ

して、やさしい人ばかりだなと思います。  
**大滝：**人の良さが舞鶴の良さでもありますよね！  
ではそろそろ終わりということなので…  
次は、佐波賀で船↓SLOWでランチ↓幸嘉庵で泊まるというツアーをしましょう。

(取材当時2017年12月時点)

ふるさととは、優しく迎えてくれる揺れるココロも迷う気持ちも全て大人になってから気付く育った街のステキなところ暮らしてみても感じる豊かな自然の心地よさ  
ようやく見つけた自分の居場所  
大好きな風景や、お気に入りのご馳走  
そして、大きな温もり  
あたたかいココロに包まれ  
また、明日を描いて進む  
この、港街まいづるで  
みんなが笑顔に暮らせますように

舞鶴で  
待っています！

